

# 令和5年度（2023年度）上期観光入込客数調査

令和6年（2024年）3月  
北海道経済部観光局

## 1. 観光入込客数（実人数） 3,198万人（前年同期比 +18.8%）

令和5年度（2023年度）の4月から9月までの上期における本道の観光入込客数は3,198万人となり、前年同期と比べ18.8%の増加となり、感染症拡大前の令和元年度（2019年度）との比較では、概ね9割程度まで回復しています。

上期（4月～9月）においては、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したほか、全国旅行支援「HOKKAIDO LOVE! 割」が実施されたことなどにより、前年同期に比べ日帰り客・宿泊客ともに増加となりました。

内訳は、道内客が2,761万人、道外客が341万人、外国人が96万人となっています。

<令和5年度（2023年度）観光入込客数（実人数）>

区 分		日帰り	宿 泊	計	構成比
第1四半期 (4～6月)	道内客	1,002万人	216万人	1,218万人	87.6%
	前年同期比	+2.0%	+0.5%	+1.8%	
	R元年同期比	▲10.2%	▲11.5%	▲10.4%	
	道外客	2万人	130万人	132万人	9.5%
前年同期比	+100.0%	+85.7%	+85.9%		
R元年同期比	±0.0%	▲15.0%	▲14.8%		
外国人	—	41万人	41万人	2.9%	
前年同期比	—	—	—		
R元年同期比	—	▲36.9%	▲36.9%		
合 計		1,004万人	387万人	1,391万人	100.0%
前年同期比	+2.1%	+35.8%	+9.7%		
R元年同期比	▲10.2%	▲16.2%	▲12.0%		
第2四半期 (7～9月)	道内客	1,241万人	302万人	1,543万人	85.4%
	前年同期比	+17.6%	+30.2%	+19.9%	
	R元年同期比	▲18.5%	+11.0%	▲14.0%	
	道外客	4万人	205万人	209万人	11.6%
前年同期比	±0.0%	+56.5%	+54.8%		
R元年同期比	▲55.6%	+1.0%	▲1.4%		
外国人	—	55万人	55万人	3.0%	
前年同期比	—	+2,650.0%	+2,650.0%		
R元年同期比	—	▲19.1%	▲19.1%		
合 計		1,245万人	562万人	1,807万人	100.0%
前年同期比	+17.6%	+54.0%	+26.9%		
R元年同期比	▲18.7%	+3.5%	▲12.9%		
上期計 (4～9月)	道内客	2,243万人	518万人	2,761万人	86.3%
	前年同期比	+10.1%	+15.9%	+11.2%	
	R元年同期比	▲15.0%	+0.4%	▲12.5%	
	道外客	6万人	335万人	341万人	10.7%
前年同期比	+20.0%	+66.7%	+65.5%		
R元年同期比	▲45.5%	▲5.9%	▲7.1%		
外国人	—	96万人	96万人	3.0%	
前年同期比	—	+4,700.0%	+4,700.0%		
R元年同期比	—	▲27.8%	▲27.8%		
合 計		2,249万人	949万人	3,198万人	100.0%
前年同期比	+10.1%	+46.0%	+18.8%		
R元年同期比	▲15.1%	▲5.6%	▲12.5%		

※数値は端数処理の関係上、合計等が合致しない場合があります。

## 2. 訪日外国人来道者数(実人数) 960,500人

上期（4月～9月）における訪日外国人来道者数は、海外から道内への直行便の再開などにより来道者が増加したことなどから、960,500人になっています。

国・地域	来道者数	令和元年同期比	構成比	国・地域	来道者数	令和元年同期比	構成比
韓国	380,700	+5.3%	39.6%	シンガポール	27,800	▲12.9%	2.9%
台湾	219,300	▲14.1%	22.8%	オーストラリア	15,400	+25.2%	1.6%
香港	74,800	▲13.8%	7.8%	インドネシア	9,500	+11.8%	1.0%
中国	54,100	▲81.1%	5.6%	フィリピン	8,600	▲23.9%	0.9%
アメリカ	37,700	▲24.4%	3.9%	その他	64,300	▲18.5%	6.7%
タイ	36,000	▲61.3%	3.7%	合計	960,500	▲27.8%	100.0%
マレーシア	32,300	▲38.2%	3.4%				

### 3 圏域別の観光入込客数（延べ人数）

市町村における令和5年度（2023年度）上期の観光入込客数を合計した総数（延べ人数）は、9,404万人（前年同期比+24.9%）となり、前年同期と比べ1,873万人の増加となりました。

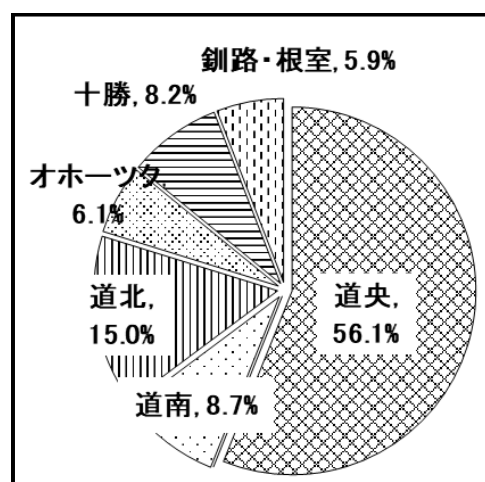
5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、各市町村で例年どおり各種お祭りやイベントが開催されたことなどにより、いずれの圏域においても前年度に比べて増加となりました。

#### <圏域別観光入込客数（延べ人数）>

圏域	観光入込客数	前年同期比	増減数	構成比
道央	5,278万人	+33.8%	+1,332万人	56.1%
道南	814万人	+15.5%	+110万人	8.7%
道北	1,415万人	+16.8%	+204万人	15.0%
オホーツク	575万人	+8.8%	+47万人	6.1%
十勝	771万人	+11.6%	+80万人	8.2%
釧路・根室	551万人	+22.5%	+101万人	5.9%
全道	9,404万人	+24.9%	+1,873万人	100.0%

※数値は端数処理の関係上、合計等が合致しない場合があります。

#### <圏域別構成比>



#### <各圏域の主な増減要因>

道央圏	7月～8月にかけてインターハイ（札幌市）が市内で開催されたほか、北海道ボールパークFビレッジの開業（北広島市）や、各地域で観光イベントが開催されたことなどにより増加となりました。
道南圏	4年ぶりに開催された姥神大神宮渡御祭（江差町）において約7万人の来場者が訪れたほか、「熊石あわびの里フェスティバル」（八雲町）など、各地域で観光イベントが開催されたことなどにより増加となりました。
道北圏	インバウンドの増加やレンタカーを利用した個人旅行の観光客が多く訪れ、「ワインぶどう祭り」（富良野町）の開催や、4月に「道の駅風Wとままえ」（苫前町）がリニューアルオープンしたことなどにより増加となりました。
オホーツク圏	女満別空港、紋別空港の国内定期利用者が増加したほか、「HOKKAIDO LOVE!割」の実施や、各地域で観光イベントが通常開催されたことなどにより増加となりました。
十勝圏	「道の駅おとふけ」（音更町）がリニューアルオープンして1年を経過し、道の駅全体の客入りは落ち着いたものの、7月に「国際農業機械展」、7月から8月にかけてインターハイが開催されたことなどにより増加となりました。
釧路・根室圏	クルーズ船の寄港やインバウンドの増加、レンタカーを利用した道外からの観光客が増えたほか、各地域で観光イベントが開催されたことなどにより増加となりました。

## 4 訪日外国人来道者の宿泊延べ数

上期（4月～9月）における訪日外国人来道者の宿泊延べ数は、2,077,200人泊となり、前年同期と比べて2,019,600人泊（前年同期比+3,508.6%）の増加となっています。

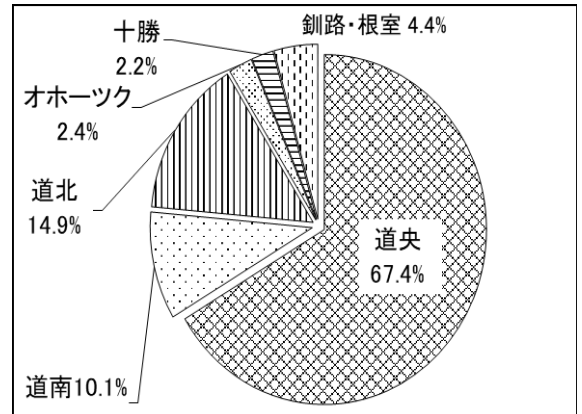
圏域別にみると、道央圏が1,399,500人泊と全道の67.4%を占め最も多く、次いで道北圏、道南圏の順となっています。

<圏域別訪日外国人来道者宿泊延べ数>

圏域	宿泊客延べ数	前年同期比	増減数	構成比
道央	1,399.5千人泊	+3,474.1%	+1,360.3千人泊	67.4%
道南	209.5千人泊	+3,088.4%	+203.0千人泊	10.1%
道北	308.9千人泊	+4,765.9%	+302.6千人泊	14.9%
オホーツク	50.9千人泊	+4,335.0%	+49.7千人泊	2.4%
十勝	46.2千人泊	+2,430.0%	+44.4千人泊	2.2%
釧路・根室	62.1千人泊	+2,374.3%	+59.6千人泊	4.4%
全道	2,077.2千人泊	+3,508.6%	+2,019.6千人泊	100.0%

※数値は端数処理の関係上、合計等が合致しない場合があります。

<圏域別構成比>



## 5. 観光消費額単価

道内16の観光地点において実施したパラメータ調査により得られた観光消費額単価は、下表のとおりとなっています。

<令和5年度（2023年度）上期 観光消費額単価> （単位：円）

区 分	日帰り		宿泊	
	道内客	道外客	道内客	道外客
4～6月	道内客	6,306 ( 4,411 )	33,640 ( 18,603 )	
	道外客	10,797 ( 21,786 )	80,699 ( 74,009 )	
	外国人		96,003 ( — )	
7～9月	道内客	6,032 ( 4,430 )	26,062 ( 22,503 )	
	道外客	42,229 ( 11,943 )	112,636 ( 111,735 )	
	外国人		98,884 ( — )	

※( )内は前年同期の実績

本調査は、観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準」に準じて算定している統計です。